



克己心身を練れ
勤勉実力を養え
至誠事に当れ

第 193 号 令和 6 年 7 月 25 日 (木) 静岡県立富士高等学校
番地 <http://www.edu.pref.shizuoka.jp/fuji-h/home.nsf>

静岡県富士市松本 17
電話 (0545) 61-0100

「令和 6 年度 富嶽祭」

富士高 PTA 副会長 河村 徳之

文化の部一般公開が行われた 6 月 2 日は生憎の天気。仕事の都合で午後からの参加になりましたが、私が到着した頃には他校の生徒や一般の皆さんでごった返しておりました。自然とテンションが上がります。今年の文化の部では外部からのキッチンカーが参加せず、文化部に加え運動部が運営する模擬店が目立ちました。一例として野球部では、購入のおまけとしてスピードガンで球速測定をさせてくれるという落書きせんべい店が運営されていました。文化の部とはいえ全員参加に近く、より学園祭らしい雰囲気が強くなり面白いなと感じました。



翌 3 日は皆の願いが通じたのか、暑いくらいの好天に。石川クラブ後援会会長の挨拶のなかで言及されていましたが、60 年以上の歴史を持つ富嶽祭体育の部で、民謡と富士高体操は演目として初回からずっと続いているのだとか。どちらも富嶽祭の顔と呼んでもよいものですが、それほどまでに由緒正しいものだったんですね。この二つを皮切りにスタートした体育の部は、どの競技も生徒たちの真剣さと喜びが伝わる素晴らしいものでした。なかでも三年生有志で行われた集団行動の規律正しくもユーモア溢れる演技には心打たれました。生徒の皆さんにとっては、忙しい高校生活のなかで光輝く三日間だったと思います。見ていた私たち親にとっても、とても印象深いものになりました。これから先も末長く、富嶽祭が続いていく事をお祈りします。

「富嶽祭に参加して」

富士高 PTA 副会長 望月 由美子

昨年度に一般公開が再開され、今年度は部活動による「露店」が開催されました。雨が心配される中、朝早くに楽しみにしていた露店ブースを訪れると、一番奥の「かき氷」には既に長い列が！その他の露店も列が出来始めていました。雨をも吹き飛ばす、勢いのある文化の部の始まりです。



校内に入ると廊下にも多くの来場者が溢れていました。教室の入口は部活毎に工夫された入口のディスプレイがあり、どの教室にも入ってみたいくなります。謎解きやゲーム、スーパーマリオの土管で写真撮影、百人一首の模擬試合…等、笑顔がはじけ賑やかな雰囲気でした。

屋外では講堂や中庭での演奏や書道部のパフォーマンス、グラウンドでは野球部の招待試合…校内何処を歩いても活気が伝わってきました。

翌日の体育の部では、夜の雨によるグラウンドへの影響もなく、朝から晴天に恵まれました。3年生の「民謡」は微笑ましく、7色対抗の3種目や「クラス全員リレー」は一丸となった姿が見られ、「集団行動」では歓声があがりました。盛り上がる「部活対抗リレー」に「応援合戦」、どの種目も自然に応援の声が出てしまう充実した時間を過ごすことが出来ました。



富嶽祭のテーマ『Lilac』
その花言葉は、『友情』『思い出』等とのこと。その言葉通り、生徒たちにとって、この富嶽祭が友情を育み、素敵な思い出になったことでしょう。

富嶽祭を支えて下さった先生方や関係者の方々、ありがとうございました。



「考える」学習を

副校長 白石実里

新型コロナの影響を受けたオンライン学習期間を経験し、新学習指導要領、GIGAスクール構想、大学入試改革など、近年は大きな学習環境の変化が起こっている。東京大学社会科学研究所とベネッセ教育総合研究所が共同研究した「子どもの生活と学びに関する親子調査（2023年）ダイジェスト版」によれば、高校生の学習時間については塾を除く学校外の学習（宿題など）時間は年々減少している。これには新学習指導要領やデジタル化による宿題内容の変化や学習の効率化の影響も考えられるが、同調査で「デジタル機器の利用により学習意欲が高まる」と回答した高校生の割合は過去3年間で約6ポイント（48.7%→42.3%）減少しており、デジタル化が高校生の学習意欲を向上させているとは言えないという結果も出ている。

さて、本校の生徒はどうだろうか。毎年4月に行っている生活実態調査を見ると過年度に比べて家庭学習時間が増えているとは決して言えない状況である。また、本校でも一人一台端末が全学年で整備され、教材や課題、模範解答の配信、課題の提出、授業の振り返りなど、各先生が工夫しながら授業を展開している。私はたびたび教室の後ろから授業の様子を見させてもらっているが、興味深いのは授業者（教員）の授業の進め方だけでなく、学習者（生徒）の様子である。生徒は教員の指示や説明を聞いて活動し、その後タブレットに書き込んだり、別の授業用ノートに書き留めたりしている。気になるのは確かに前を向いて授業を聞き、ペアワークやグループワークを行っているが、それぞれの深い学びに結びついているのかどうかということだ。



現在は知識を詰め込むのではなく、自分の考えをまとめて発表するアウトプット型の学習が勧められている。授業の他にも「正解のない問い」に対して思考を重ねる探究学習が本校独自のプログラム（心見考）として確立しつつある。しかし、実態は誰かの解答をそのまま、あるいはつぎはぎして作って丸暗記し、使えるように練習する、ということを繰り返していないだろうか。学んだことから「次の問い」を自分で考えるという「深い学び」を実現するには、私たち教員のさらなる授業改善と生徒の前向き（主体的）な取り組みの両方が必要である。



もう一つ、生徒の皆さんには富士高3年間で自分の学習スタイルをぜひ確立させてほしい。学んだ内容を自分のものにする「効果的な学習方法」について常に考えてほしいと思う。英単語や漢字を覚えるために何も考えずに書き取りしても効果はない。一方で、繰り返して練習するなど必要な時間はかけなければならないだろう。指示されていない予習や復習をどこまでやるか。部活動と両立するために学習時間をどこで確保するか。どうすれば英単語や漢字、公式を覚えて学習成果を上げられるか。自分の学習スタイルを自身で考えることが、まさに「主体的な学習」の根幹であり、身につけてもらいたい力である。

学年だより 1年部

富士高校に入学して3ヶ月が経ちました。学習、部活動、学校行事と1年生には全てが新しいことばかりで、とにかく目の前のことに夢中で取り組み続けてきた3ヶ月だったのではないのでしょうか。時に悩んだり立ち止まったりしながらも、頑張る仲間や先輩の姿に刺激を受けて、前へ進もうとするエネルギーを学年全体から感じます。

各クラスの担任の先生方をお願いして、生徒の皆さんが日々記入している当番日誌や Classi から印象に残った文章やコメントを紹介してもらいました。これからも共に過ごしていくクラスの仲間、学年の仲間同士、よい影響を与え合って活気のある学年を目指していきましょう！

1学年主任 野村裕子

【1HR】

・5月31日(金)雨天

「今日は富嶽祭前日です！いよいよ明日です！今日の各軍集会の盛り上がりが本当にすごかったです。

～中略～ 応援合戦の練習が楽しくて、明日からが本当に楽しみになりました。いったん、勉強のことは忘れて、楽しみたいです。」

・6月17日(月)晴天

「今日は歴史の授業がとても盛り上って楽しかったです。網戸にカメムシがとまっていてみんな騒いでいたのに、久代先生が一瞬で外に飛ばしたのが面白かったです。」

・6月19日(水)晴天

「今日はTTでミランダ先生の授業がありました。

会話をしている、足りていない部分があると“Why?”とずっと聞かれてしまうので、あてられることを恐れています。～略～ そういう機会を良いチャンスだと思って、自分の語彙を豊かにしていきたいです。」



【12HR】

・化学のときに、みんなで協力し合って構造式や電子式を考えていてよかったです。化学のとき以外にも数学や国語・歴史でもわからないところを積極的に教え合っている姿がたくさん見られていい雰囲気のクラスだと思いました。

・今日は朝からずっとダンスの練習をやりました。最初は恥ずかしさを捨てきれいなく、棒立ちしていた女子が男子や他クラス、学年に影響され、クラス、学年の壁を越え、全力で踊っていました。

・数学が2時間ある月曜日課で、みんな(自分を含む)日本語に苦しんでいました。日本語が理解できないと問題も分からないので、日本語力をつけていきたいと思いました。

・国語は文法で覚えることがたくさんありすぎてさらに嫌いになってしまいそうです。

古文、大変ですが、とっても大切なので頑張ります。



【13HR】

- ・今日の学年集会で国語・数学・英語の勉強方法について教えていただき、とても参考になりました。これから部活が始まりますが、電車の待ち時間など、隙間時間を有効活用していきたいと思います。
- ・明日から富嶽祭に向けた準備がたくさん始まるので楽しみです！こういう時は特に自分でよく考えて行動できるようにするべきだと思うので、委員長や生徒会の子たちに頼り過ぎず13HRで頑張りたいです！
- ・体育祭、リレーも長縄も1位で嬉しかったです。クラスの団結力が一気に高まった気がします。片付けの際にゲリラ豪雨でずぶ濡れになりましたが、それもよい思い出です。



【14HR】

- ・今日で4月が終わった。この1か月で皆の仲が良くなり、絆が深まったと思う。これから色々なことがあると思うけど、このメンバーで楽しんでいきたい。勝手に決めるが、個人的には「慣れる4月」から「努力の5月」にしたいと思った。
- ・席替えて1番前になってから、2日経ちました。まさかでしたが、アリーナ席だと思ってライブ感覚で楽しく授業を受けたいと思います！
- ・ギターを5年間弾いてきた中で、大勢の聴衆の前で披露したのは初めてだったが、様々な人から認めてもらうことができた。とても実りの多い富嶽祭でした。部活をこれからさらに頑張ります。

【15HR】

・5組は本当に明るくて、いつも学校がとても楽しいです！授業もいつも笑いが起きて、勉強も教え合えて、体育祭もいい感じなのでこれからもどんなことがあるのか楽しみです！！

・今日のアイスめっちゃめっちゃおいしかったです！ありがとうございました！同じクラスの人と、部活のときにアイスの話をしてたんですけど「いちごなかったからバニラ食べた。「おっきい方の」って言っていておもしろすぎました…

・今日、ものすごく嬉しかったことがありました。LINEで勉強について質問したんですけど、自分でもまとめられていないことを沢山送ってしまい、「惑わせてしまいすいません」と謝ったら、「こういう質問はありがたいよ、自分も確認できた」「こんな活用あるなんて知らなかったから助かった」など、全てを肯定してくれ、かつ理解できるまで考えてくれました。その後も違う人の質問を、皆が調べて説明しあっていて本当に温かいクラスだと感じました。今日「富士高に来て良かった！」と心の底から思えた1日でした。15HRで良かったです！クラスみんなが大好きです！！心が快晴でルンルンなので、明日のテスト笑顔で楽しく受けたいと思います！頑張ります！



【16HR】

今日は三連休前、最後の授業ということで、皆、気合を入れて頑張っていました。数学では、市川先生からの励ましもあり、多くの人が一息懸命勉強に取り組んでいて良かったと思います。三連休で富嶽祭の疲れを取って、また全員元気に登校できればいいなと思っています。来週は、確認テストや小テストがたくさんあるので、大変だと思いますが、頑張ってください！



【17HR】 理数科

・高校での最初の授業がありました。教科書が多くて鞆に入りきらず、運ぶのが大変でした。授業では、ガイダンスやテストなどがあり、先生の話が面白かったです。授業をよく聞き、練習や復習を頑張ることで難しくなる学習を進めていきたいです。

・だんだん学校生活にも慣れてきて、中学よりも授業が楽しいと感じています。理数化学の授業では実験を見ることができ、面白かったです。多くの実験を体験してみたいです。

・今日は、書道があって楽しかったです。定期テストが近くなったので、勉強を頑張りたいです。定期テスト以外にも小テストがあるので頑張りたいです。

学年だより 2年部

2年生になって3か月が経ちました。1年生を迎え、先輩としての自覚を持ちながら、部活動や学校行事に積極的に取り組む姿を多く目にします。3年生の背中を追いつつ自分の可能性を広げていくことでしょう。今回は目標をもって活躍する代表者に高校生活について書いてもらいました。

2年学年主任 佐藤純

私と音と時 21HR 萬年菜々美

私が高校生活で一番難しいと思うことは時間の使い方です。私は音楽部に所属しています。苦手なフレーズは実際に楽器に触れ、体で覚えることが必要です。そうすると暗譜に特に時間がかかってしまいます。タイミングを間違えても、うまく音が出なくても、音の流れは止まってくれません。限られた時間の中で授業の予習や復習、課題を行わなければなりません。2年生になり、以前より物事の優先順位を考えながら生活できるようになりました。しかし、1年のときよりやるが増えたので、時間の使い方の難しさは一年前と変わっていません。これからも効率よく質の良い勉強を心掛け、部活動との両立に励みたいと思います。

飛び立て! 22HR 齋下日和

私は「トビタテ!留学JAPAN」というプログラムに応募し、この夏イギリスへ約二週間の留学を決めた。留学のテーマは「演劇を通して自己表現やコミュニケーションがより活発に行われるためには何ができるか」だ。書面審査、面接審査の準備で、演劇に対する自分の考えを整理したりさらに膨らませたりするのは大変だったけれど、自分の情熱を再確認できて楽しかった。また準備を進める中で多くの人にお世話になったため、採用がわかったときは本当に嬉しかった。熱い想いと感謝の気持ちを忘れずに、研修や留学に取り組もう、将来社会を明るく変革できるような人材として成長し学校も生徒会活動を盛り上げていこうと考えている。

『新入部員募集中』 23HR 森田優

もう演劇部として、富嶽祭の舞台に立つことはない。2年生の3月で引退だからだ。今回の富嶽祭では、2年生ながら部長として部長会に参加したり、他部活と交流をしたりした。そして、『新入部員募集中』という演目を上演した。実際、演劇部は毎年、廃部の危機に立たされており、特に気合が入っていた。演劇には、自分たちが作ったものをお客さんに楽しんでもらえたり、舞台を作る達成感を感じられたりするという良さがある。演劇と聞くと、難しいと感じる人が多いかもしれない。しかし、誰もが日常的に何かの役を演じているのではないだろうか。

演劇部は今もなお、新入部員募集中である。

『競技』山岳部 24HR 常盤小陽

謎の多き部活、私達山岳部は県大会で優勝し全国大会に進むことが出来ました。当初は「月1回山行」そして綺麗な景色に惹かれ山岳部に入部しました。しかし実際は、大会の練習では17kgもの重量を背負いただゴールだけを目指して登り続ける、というとても過酷なものでした。練習を通じて先輩や大会メンバーに支えられ、大会ではミスが多く後悔も残るものとなりましたが、練習の成果を出すことが出来ました。全国大会では小さなミスが大きく影響します。県大会での反省を生かしミス無く二連覇を目指して頑張りたいです。

今年の富嶽祭はコロナ禍を経て数年ぶりに露店が復活した。昨年まで無職の運動部は、大きな期待と前例のない試みへの不安を持って取り組むこととなる。私が所属する山岳部はホットサンド千五百枚完売を掲げ、長い間議論と工夫を繰り返した。私は売れ残りを危惧していたが、当日は驚くばかりの大盛況。部員のほぼ全員がシフトに入らねばならず、展示をゆっくり見て回る時間はすぐに消滅してしまった。しかし、全員で全力で露店を作り上げた経験は、準備から販売までの全てが輝くほど楽しいものとなった。日々勉強や部活に忙殺されている富士高生が、全力で青春を謳歌する富嶽祭。沢山の人の笑顔が印象に残る、最高の思い出である。



コロナ後初の露店運営

26HR 田島透也

昨年度から富嶽祭の一般公開が再開され、徐々にコロナ禍以前の生活に戻っていきました。その中でコロナ禍以前に行われていた露店を、今年度から再開しようということになり、僕は会計部の部署長としてその運営に携わることになりました。露店の運営では、以前の資料はほとんど無くゼロからのスタートとなりました。そんな難しい状況下でしたが、ご相談に乗っていただいた保健所の方や生徒課の先生方、実際に露店の計画、運営を行ってくれた生徒会の仲間や各部活動のみなさんのおかげで無事成功させることが出来ました。今後、2年生が主軸となっていく生徒会活動で、この経験を活かして頑張っていきたいです。

新課程 松尾式リーダーのカタチ

27HR 松尾奏志

私は今年度の学級委員長と陸上部長を自ら名乗り出ました。それは集団をいい方向に持っていきたいという思いからでした。1年生のときに感じた各集団の良いところ、不足しているところを自分なりに分析した上で、何が必要なのか、またなぜそれが必要なのかと根本を考えるようにしています。私は指示するだけのリーダーにはなりたくないです。自分が率先して行動をし、周りがそれについてきてくれるように、凡事徹底を意識し、周りからの信頼をより得られるリーダーになりたいです。今はまだ理想のリーダーではないので、この一年をかけて自分も周りも理想とするリーダーになります。



学年だより 3年部

今年度は生徒主体のとても良い富嶽祭になりました。テーマ『ライラック』のもと、生徒会の生徒を中心に念入りに準備してくれたおかげで当日は大盛況でみんなが楽しめる文化祭になりました。各部活動も日頃の活動の成果、チームワークを発揮してくれました。この富嶽祭を通して、生徒一人一人が持つ能力の高さや「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」を感じました。この経験を様々な所で活かしてほしいです。

3年部学年主任 石川貴子

「Lilac」 生徒会長 3HR 藤田理一

今年度の富嶽祭も様々な方々のご協力のもと、無事終了しました。関係した全ての部活動の生徒、顧問の先生方に深く感謝しています。いたらない部分も多々ありましたが、皆さんの臨機応変な対応に救われました。また、生徒会執行部のみんなの労力には感謝してもしきれません。ありがとう。顧問の市川先生、高木先生にも心より感謝しています。みんなで創った富嶽祭、めっちゃ楽しかったですね。

皆さんの人生の中でも濃い時間となっていればとても嬉しく思います。

これからも富士高一丸、頑張っていきましょう！

「あの頃の青を覚えていようぜ」



「最高の青春」 体育の部実行委員長 3HR 中山誉人

今年の富嶽祭体育の部は、前日の大雨により開催が心配されましたが、予定通り実施できたことを嬉しく思います。応援席では常に大きな盛り上がりを見せ、一人一人が楽しみ結束力を高められたと思います。

個人的には、自分のクラスカラーの『青』が皆の結束力を象徴する色になったこともあり『青』春の1ページに刻まれました。

最後になりましたが、共に準備を進めた仲間やお世話になった先生方に感謝申し上げます。



「思い切った挑戦と工夫」 体育の部西軍応援団長 佐野遥斗

体育の部の応援合戦、今年はダンスだけでなく野球応援でも使用するマーチを取り入れた。応援でみんなを盛り上げたい、その思いを胸に準備から工夫を重ねた。オリジナルの歌詞、心を一つにする動き、学生注目のセリフなど、生徒にはあまり馴染みのないマーチだからこそ、自軍を盛り上げるという挑戦をするにあたって、多くを一から考え生徒目線で工夫を施した。結果、会場は大いに盛り上がりみんなの心に残り続ける思い出となったと思う。僕としてもやり切ったと思える応援合戦となった。



「価値ある非日常」 体育の部東軍応援団長 32HR 入月瑛大

高校生活の一大イベントである富嶽祭、気づけばあっという間に終わってしまった。コロナの影響を多く受けてきた僕達にとって、何の制限も無く全力で取り組めた今回の富嶽祭は、とてつもなく尊い「非日常」であったと思う。応援合戦は、チアの皆さんの協力と一般生徒の皆さんの熱意のおかげで、とてつもなく盛り上がった。我々東軍は負けてしまったが、勝敗だけでは語れない大きな価値が、この応援合戦にあったと確信している。応援合戦が、皆さんの青春の大事な1ページになれば、東軍団長としてそれ程嬉しい事はない。最後に、応援合戦に携わって下さった先生方や生徒の皆さん、本当にありがとうございました！



【編集後記】

何事にも全力投球！

これからも、富士高生を応援してください。

